

川崎市卸売市場概要

2025年度



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川 崎 市

目 次

1	市場の沿革	1
	（1）開設の概要	1
	（2）市場年表	3
2	流通のしくみ	6
3	市場の施設	7
	（1）北部市場	7
	（2）南部市場	9
4	市場関係事業者	11
	（1）事業者の役割	11
	（2）市場別業者数	12
5	開設者の管理機構	13
6	2025年度卸売市場事業特別会計（予算）	14
7	市場取扱高（2024年）	16
8	業者・関係団体等一覧表	17
	（1）北部市場	17
	（2）南部市場	21
9	中央卸売市場開設都市一覧表	23

1 市場の沿革

(1) 開設の概要

本市公設の市場の歴史は、第2次大戦下の昭和19年11月県知事の認可を受け、青果物、水産物を取扱う「市営卸売市場」として現在の南部市場の位置に開設したことに始まる。

以来、この市場が戦中、戦後の統制経済下の食料難時代における市民の生鮮食料品の配給基地としてその機能を果たしてきた。

しかしながら、その後、本市が京浜工業地帯の中核として急速な発展と人口増に対応するため、大型市場を開設する必要性が高まってきた。

このため、本市は、中央卸売市場の開設を目指し、昭和29年から老朽化した施設の整備拡張を進める一方、人口増の著しい市北西部における食料の安定的な市民供給を確保するため、中原、高津地区にも市場の開設を決定し、市内に分散していた民営市場を統合して、昭和31年12月に農林大臣から中央卸売市場の開設認可を受け、翌32年3月1日全国で第14番目の市場として開設した。

当初は、青果物、水産物を取扱う本場（現南部市場）、青果物を扱う中原分場（市内丸子通1丁目66番地、民有地1,276.88㎡）、高津分場（市内溝口234番地、民有地991.74㎡）の三市場で業務を開始したが、中原、高津分場（昭和47年4月条例改正で呼称を市場に変更）は、施設整備が遅れたため、卸売業者の市場（民有地）での開設となった。その後、中原分場が翌35年5月（市内宮内730番地、敷地面積4,887.81㎡）、高津分場が翌36年7月（市内溝口1016番地2、敷地面積6,806.62㎡）、市有地へそれぞれ新設移転した。

卸売業者については、本場は青果部2社、水産物部1社、中原、高津分場は各分場とも青果部1社であったが、中原分場については、新設市場へ移転の際、2社制とした。

一方、花きについては、全国にさきがけ、法制化前の昭和35年10月花き市場条例を制定し、市内に分散していた切花、鉢物、植木市場を統合して、本市場内に市営花き市場を開設したが、昭和49年4月花きが中央卸売市場の取扱品目として設定されたのを機に花き部（卸売業者1社）として開設（高津市場に本場の附属施設として「溝口卸売場」も開設）した。

上記のとおり、本市はその地理的条件から小規模分散の市場立地であったが、北西部の人口の急増と流通の変化等から小規模分散の市場運営では、市民の安定供給が困難となってきたため、「川崎市第2次総合計画」において大型新設市場構想を打出した。

以来、14年の歳月をへて、用地取得、施設整備、業者収容等の困難な課題を乗り越え、昭和57年7月1日宮前区に新設大型市場として「北部市場」が業務を開始した。

（中原、高津市場は、業務を北部市場に移転し廃場となり、その他民営市場も同時に吸収された。）

北部市場は、青果部（卸売業者 1 社）、水産物部（卸売業者 2 社）、花き部（卸売業者 1 社）、関連食品を取扱う総合市場であり、かつ、横浜市の一部も加えた広い供給圏、交通の利便等立地条件に恵まれた首都圏内陸部の拠点市場としての機能を有している。

本市の市場は、北部市場の開設に伴い「本場」の呼称を「南部市場」に変更した南部市場と、北部市場による南北の二大拠点市場体制となり、両市場が適正な地域的、機能的分担を図ることになった。

近年、市場外流通の拡大や市場間競争の激化という状況の中で、南部市場は、平成 16 年 10 月、国の中央卸売市場整備方針により再編の対象となる卸売市場として位置づけられたため、本市は市場開設運営協議会に「南部市場の今後のあり方」について諮問し、平成 18 年 2 月、地方卸売市場への転換が望ましいとの答申を受けた。

平成 19 年 4 月、南部市場は、答申に沿って地方卸売市場へ転換するとともに、市場機能を高めるため、市場施設の再整備を推進し、北部市場との連携による地域に密着した卸売市場として、安全で安心な生鮮食料品等の安定供給を図ることとなり、平成 22 年度までの 4 年間の目標で、再整備を行なった。

また、本市は北部市場の今後の進むべき方向性について、平成 20 年 3 月、市場開設運営協議会からの答申を受け基本構想としてまとめ、平成 20 年度からは、基本構想に基づき、市場内事業者との検討の場として検討協議会を設置し議論を重ねた中で、市場機能の活性化を実現し計画的な施設整備を推進するための中長期プラン基本計画を平成 21 年 8 月に策定した。中長期プラン基本計画に基づき、「市場機能の高度化」、「市場経営の健全化」、「公と民の役割分担」、「市民との交流」の 4 つの視点に平成 25 年度までの 2 年間をかけて再整備事業を行なってきた。

平成 26 年 4 月、南部市場は、更なる市場の効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度を導入した。

平成 28 年 2 月、社会環境の変化に応じて将来的に市場機能を維持・持続させるための方針及び方向性を明らかにするために、開設者である市と市場関係者が一体となって、平成 28 年度から令和 7 年度までの概ね 10 年間を計画期間とした「川崎市卸売市場経営プラン」を策定した。しかし、平成 30 年 6 月に大幅な規制緩和を伴う改正卸売市場法が成立したことから、本市としても改正法の趣旨・目的を踏まえたものとするべく、令和元年 6 月に「川崎市卸売市場経営プラン改訂版」を策定した。

令和 2 年 3 月、卸売市場法の改正に伴い、本市市場の新たな取引ルール等を規定した業務条例の改正を行い、卸売市場法の施行日に合わせ令和 2 年 6 月 21 日に施行した。

令和 6 年 3 月、開場 41 年が経過し、施設老朽化への対応や社会経済環境の変化に対応した機能強化を図るため、卸売市場として必要な機能・規模、施設整備、土地活用及び事業手法の考え方など、機能更新の基本的な考え方を取りまとめた「川崎市中央卸売市場北部市場機能更新に係る基本計画」を策定した。

令和 7 年 3 月、施設の老朽化等の課題に対応するため、南部市場の位置付けや開設者、今後の施設のあり方等についての考え方を「川崎市地方卸売市場南部市場の今後の運営に関する基本的な考え方」で取りまとめた。

(2) 市場年表

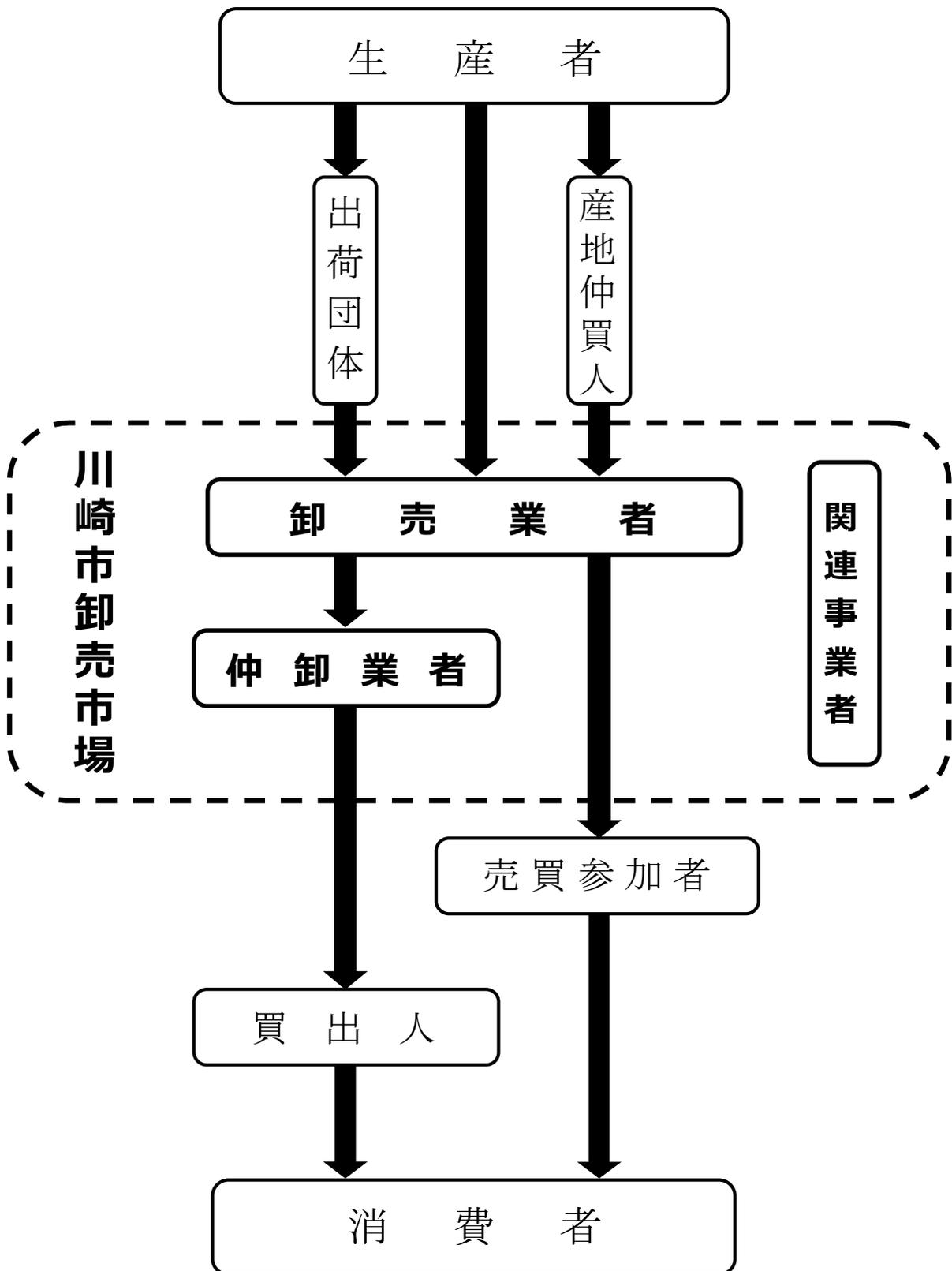
昭和	年	月	
19	11		県知事の認可を受け川崎市中央市場を開設（本場）
31	12		川崎市中央卸売市場農林大臣の開設認可
	12		川崎市中央卸売市場業務規程（昭和 31 年条例第 25 号）及び同 施行細則（昭和 31 年規則第 32 号）制定
32	2		卸売人に農林大臣の許可 本 場 青 果 部 川崎中央青果株式会社 " 川崎共同青果株式会社 水産物部 川崎丸魚株式会社 中原分場 青 果 部 川崎中央青果株式会社 高津分場 青 果 部 川崎中央青果株式会社
	3		中央卸売市場として業務開始 本 場 市内南幸町 3 丁目 149 番地 中原分場 市内丸子通 1 丁目 66 番地 高津分場 市内溝口 234 番地 （中原、高津分場は民有地で開始）
34	11		本場水産物部仲買人制（4 社）による業務開始
35	2		中原分場青果部卸売人として川崎共同青果株式会社に農林大臣 の許可（2 社制）
	5		中原分場市有地に新設移転開場 （市内宮内 730 番地）
	9		川崎花卉園芸株式会社花き市場卸売人として市長の許可
	10		川崎花き市場開場
36	7		高津分場市有地に新設移転開場 （市内溝口 1016 番地 2）
45	4		本場に衛生検査室設置
	7		卸売市場法(昭和 46 年法律第 35 号)施行 中央卸売市場法(大正 12 年法律 32 号)廃止
47	2		川崎市中央卸売市場業務条例農林大臣の認可
47	4		川崎市中央卸売市場業務条例(昭和 47 年条例第 1 号)及び同施行 規則(昭和 47 年規則第 36 号)施行(川崎市中央卸売市場業務規程 及び同施行細則を廃止)
	4		中原分場・高津分場の名称を中原市場・高津市場に変更(業務条 例第 2 条)
	7		青果部仲卸制を実施(本場 4 社、中原市場 2 社、高津市場 1 社)

昭和	年	月	
49	4		花き部開設(本場及び溝口卸売場)
	4		花き部卸売業者に農林大臣の許可(川崎花卉園芸株式会社)
	5		花き部仲卸業者業務開始
54	1		北部市場起工式
55	10		北部市場主要施設着工
56	11		「かわさき卸売フェスティバル」本場で開催
57	3		北部市場主要施設完成
	6		北部市場開場式
	7		北部市場水産物部、花き部卸売業者に農林水産大臣の許可(青果部卸売業者は、中原・高津市場から北部市場へ移転したため地位承継した。)
			水産物部 川崎丸魚株式会社
			〃 川崎魚市場株式会社
			花き部 川崎花卉園芸株式会社
	7		北部市場仲卸売業者・関連業者に市長の許可
			仲卸業者 青果部 29社
			水産物部 80社
			花き部 2社
	7		北部市場業務開始(中原・高津市場廃止)
			(宮前区菅生 3,111 番地)
	7		「本場」を「南部市場」に名称変更
58	3		川崎市中央卸売市場北部市場協会創立総会
	4		「配送センター」を設置
	6		「みずさわ会館」を設置
58	12		南部市場花き部鉢物卸売場竣工
59	11		南部市場食堂完成
	11		北部市場冷蔵庫 2 号棟完成
60	3		南部市場駐車場拡張整備完成
62	12		北部市場西側駐車場造成工事着工

平成	年	月	
元	2		北部市場新設花き棟完成
	3		北部市場西側駐車場完成
4	2		「南部市場再整備基本計画」策定
	3		北部市場青果低温卸売場完成
5	10		北部市場花き棟 2 階卸売場増築
7	3		南部市場西側青果倉庫完成

平成	年	月	
8	3		南部市場青果卸売場増築
	3		北部市場青果買荷保管積込所完成
	3		「川崎市中央卸売市場長期総合ビジョン」策定
9	3		青果部卸売業者 1 社廃業
	12		北部市場冷蔵庫 3 号棟完成
10	3		南部市場水産冷凍冷蔵庫完成
12	1		北部市場水産・花き買荷保管施設完成
	3		北部市場水産卸売業者低温売場完成
	3		北部市場製氷施設完成
13	3		北部市場生ごみ減容・再資源化事業開始
	4		南部市場廃発泡スチロール減容設備完成
15	9		南部市場第 2 冷蔵庫完成
16	9		北部市場マグロ低温卸売場完成
18	10		南部市場開設 50 周年「記念式典」を開催
19	3		南部市場地方卸売市場として神奈川県知事から開設許可
	4		南部市場地方卸売市場として業務開始
21	8		「川崎市中央卸売市場北部市場中長期プラン基本計画」策定
23	2		北部市場事業用定期借地権事業開始
23	4		南部市場住所及び面積変更 (幸区南幸町 3 丁目 126 番地 1 32, 224 m ²)
24	10		北部市場開設 30 周年「記念式典」を開催
25	10		冷蔵庫新 1 号棟供用開始
26	4		南部市場に指定管理制度導入
27	2		南部市場青果卸売業者業務廃止
28	2		「川崎市卸売市場経営プラン」策定
	3		新規南部市場青果部卸売業者に神奈川県知事の許可 青果部 川崎南部青果株式会社 南部市場青果部卸売業者業務開始
令和	年	月	
元	6		「川崎市卸売市場経営プラン改訂版」策定
2	3		川崎市中央卸売市場業務条例及び川崎市地方卸売市場業務条例 を改正
6	3		「川崎市中央卸売市場北部市場機能更新に係る基本計画」策定
7	3		「川崎市地方卸売市場南部市場の今後の運営に関する基本的な 考え方」作成

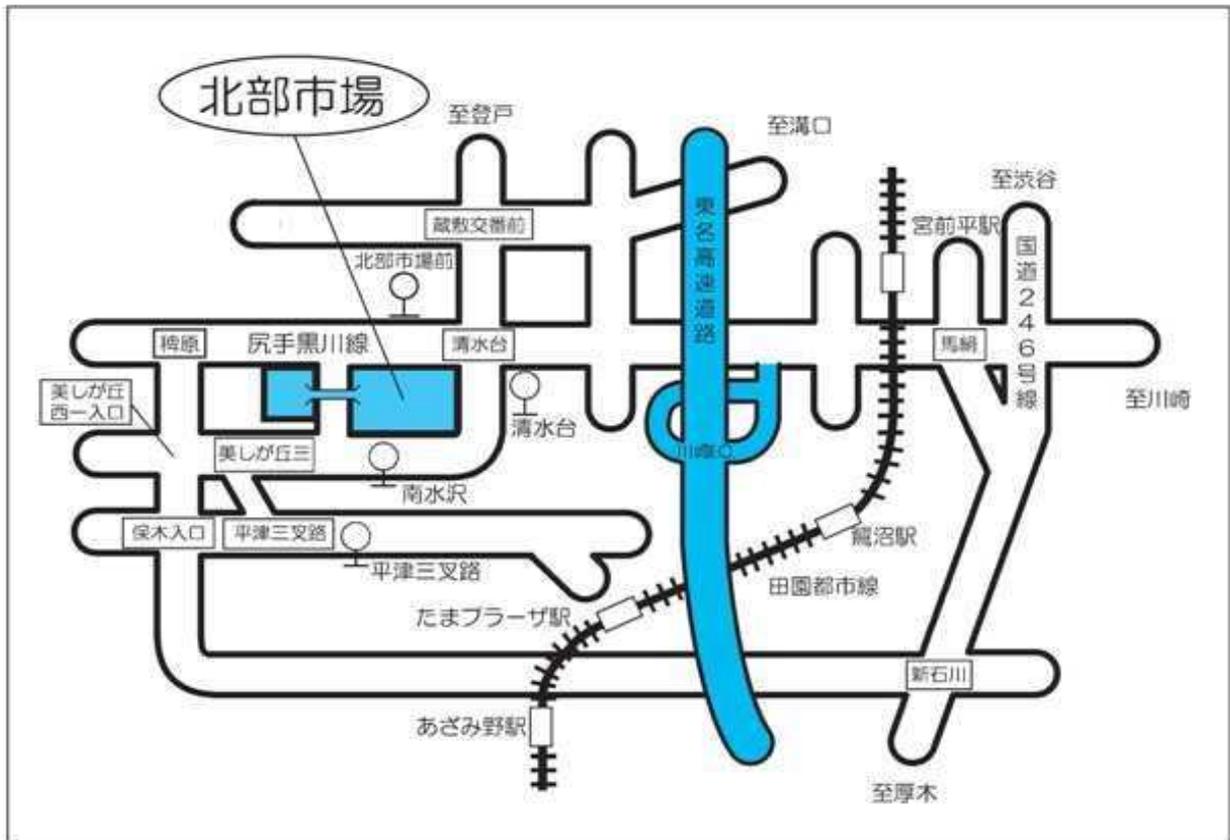
2 流通のしくみ



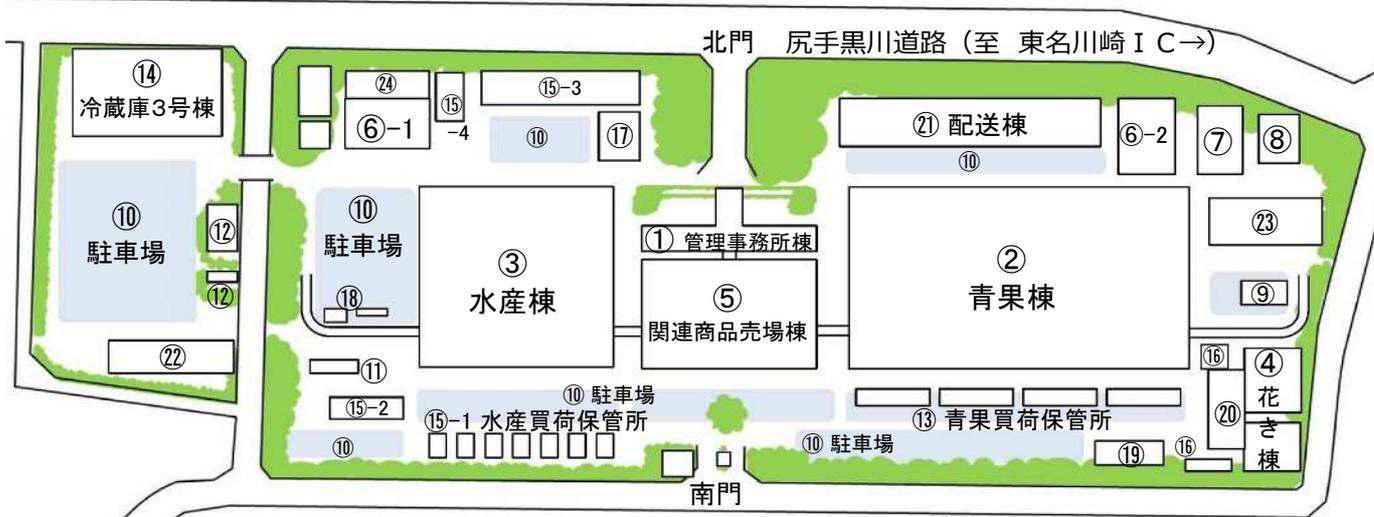
3 市場の施設

(1) 北部市場

施設名称 川崎市中央卸売市場北部市場
開場年月 昭和57年7月
敷地面積 168,587㎡
所在地 川崎市宮前区水沢1丁目1番1号
電話番号 044-975-2211 (代)
位置図



施設配置図

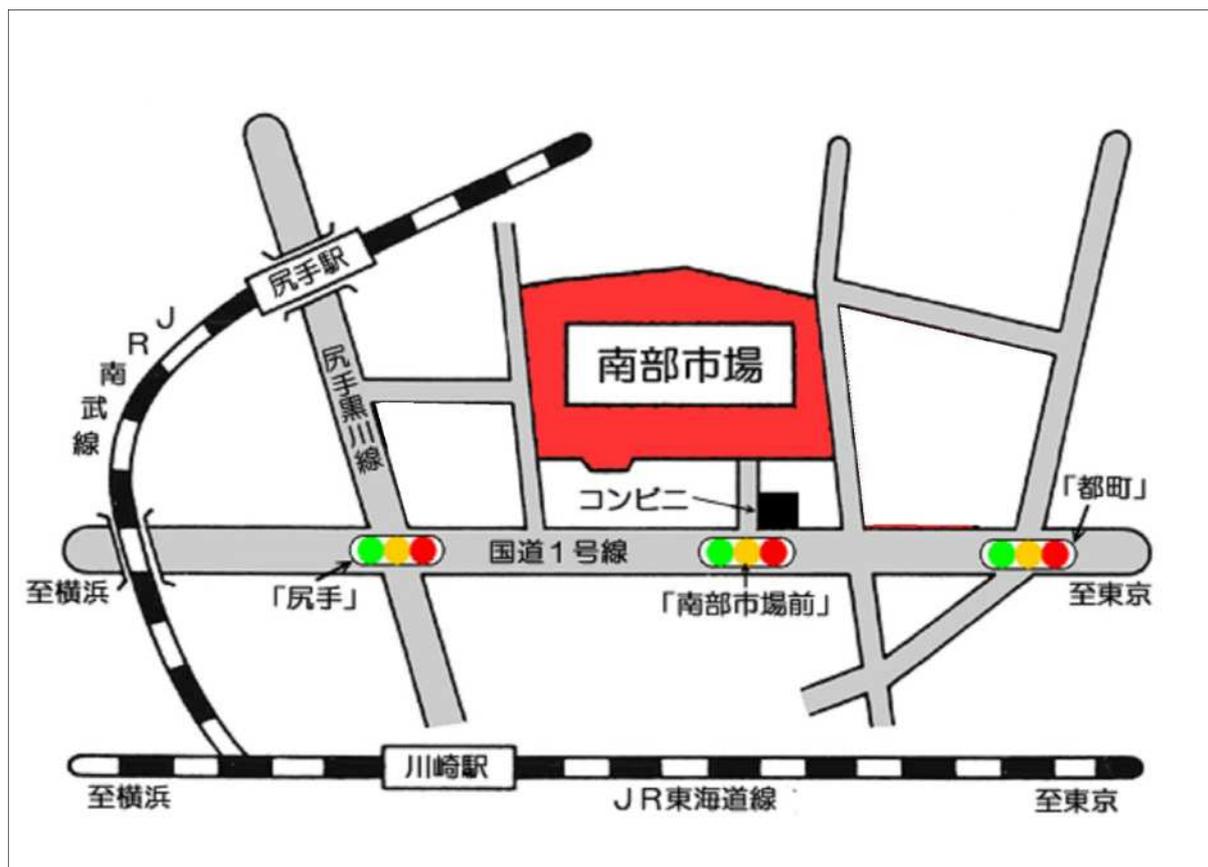


区分	施設名	階	概要	面積	備考
①	管理事務所棟 地下1階、地上4階 延面積:5,080㎡	1	金融機関等	1,465㎡	
		2	食品衛生検査所、展示ホール、会議室等	1,429㎡	
		3	管理事務所	998㎡	
②	青果棟 4階建 延面積:27,434㎡	1	卸売場(11,850㎡)	20,651㎡	屋上駐車場
		2	仲卸倉庫	2,785㎡	
		3	卸売業者事務所、仲卸組合事務所	3,591㎡	
③	水産棟 4階建 延面積:17,836㎡	1	卸売場(3,961㎡)	11,879㎡	屋上駐車場
		2	仲卸倉庫	2,752㎡	
		3	卸売業者事務所、仲卸組合事務所	2,308㎡	
④	花き棟 3階建 延面積:3,595㎡	1	卸売場(1,384㎡)	1,781㎡	
		2	仲卸倉庫、卸売場(403㎡)	836㎡	
		3	事務所等	466㎡	
⑤	関連商品売場棟 4階建 延面積:10,424㎡	1	店舗	5,265㎡	屋上駐車場
		2	倉庫	3,347㎡	
		3	食堂、喫茶店、組合事務所等	1,679㎡	
⑥	-1 冷蔵庫1号棟		収容能力 1,164トﾝ	948㎡	C級、F級
	-2 冷蔵庫2号棟		収容能力 4,350トﾝ	5,998㎡	SF級、F級
⑦	定温倉庫			700㎡	
⑧	倉庫			598㎡	
⑨	電動車充電室			334㎡	
⑩	駐車場		計1,918台(地上1,227台、屋上691台)		
⑪	発泡スチロール処理施設			307㎡	
⑫	西側1号棟・2号棟		倉庫・事務所を含む	1,334㎡	
⑬	青果買荷保管所			1,680㎡	
⑭	冷蔵庫3号棟		収容能力 10,674トﾝ	4,403㎡	
⑮	水産買荷保管所	-1		1,195㎡	
		-2		567㎡	
		-3		813㎡	
		-4		190㎡	
⑯	花き買荷保管所			515㎡	
⑰	水産卸売業者低温売場			620㎡	
⑱	製氷施設		製氷機20トﾝ、貯氷庫	293㎡	
⑲	ガラス温室		事業用定期借地面積	420㎡	
⑳	花き棟前荷捌き屋根			927㎡	
㉑	配送棟		事業用定期借地面積	4,995㎡	
㉒	パッケージ場		事業用定期借地面積	1,057㎡	
㉓	荷捌場棟		事業用定期借地面積	1,818㎡	
㉔	配送センター			286㎡	

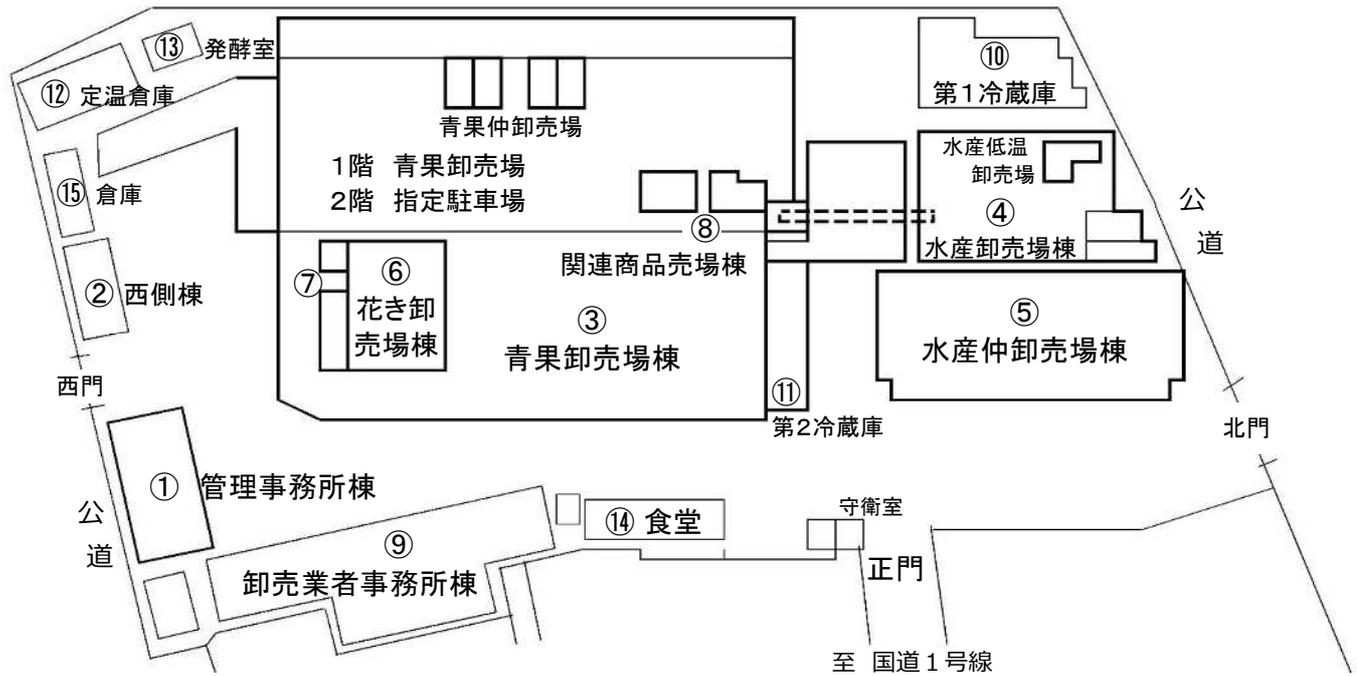
(2) 南部市場

施設名称 川崎市地方卸売市場南部市場
開場年月 昭和19年11月
敷地面積 32,224㎡
所在地 川崎市幸区南幸町3丁目126番地1
電話番号 044-223-7140 (指定管理者)

位置図



施設配置図



区分	施設名	階	概要	面積
①	管理事務所棟 延面積:2,255㎡	1	青果小売商組合事務所等	769㎡
		2	電気室、金融機関室等	743㎡
		3	管理事務所	743㎡
②	西側棟 延面積:605㎡	1	関連事業者店舗、倉庫等	341㎡
		2	事務所等	264㎡
③	青果卸売場棟 延面積:7,737㎡	1	青果卸売場(6,562㎡)、青果仲卸売場(192㎡)等	7,545㎡
		2	青果仲卸業者事務所	192㎡
④	水産卸売場棟 延面積:2,140㎡	1	水産卸売場(1,533㎡)等	1,604㎡
		2	水産卸売業者事務所	536㎡
⑤	水産仲卸売場棟 延面積:3,600㎡	1	水産仲卸売場(1,862㎡)	1,862㎡
		2	水産仲卸業者事務所	1,738㎡
⑥	花き卸売場棟 延面積:827㎡		花き卸売場(702㎡)、花き仲卸売場(128㎡)	827㎡
⑦	花き保冷施設			190㎡
⑧	関連商品売場棟		関連事業者店舗	517㎡
⑨	卸売業者事務所棟 延面積:3,319㎡	1	指定駐車場、倉庫等	1,380㎡
		2	青果卸売業者事務所等	1,388㎡
		3	場内関係業者事務所	551㎡
⑩	第1冷蔵庫		F級319トン(282㎡)、SF級109トン(98㎡)	380㎡
⑪	第2冷蔵庫		C級179トン(166㎡)、F級214トン(198㎡)	364㎡
⑫	定温倉庫 延面積:1,014㎡	1	定温倉庫(収容能力366トン)	507㎡
		2	機械室	507㎡
⑬	発酵室			234㎡
⑭	関連商品売場棟		食堂(4店舗)	283㎡
⑮	西側倉庫			206㎡
	駐車場		計342台(地上150台、屋上192台)	
	その他		変電室	42㎡
			守衛室	21㎡
			守衛室横トイレ	31㎡
			ごみ集積所	30㎡
			等	

4 市場関係事業者

(1) 事業者の役割

市場を組織している構成員はそれぞれ固有の機能をもっている。

いくつかの機能が歯車のように相互に関連しあって、市場が運営されている。

▽ 開設者

中央卸売市場北部市場は農林水産大臣の認定、また地方卸売市場南部市場は神奈川県知事の認定を受け、市場の業務の許可、取引の指導監督並びに施設の建設及びこれらの維持管理をしている。

なお、本市場の開設者は、川崎市である。

▽ 卸売業者

市長の許可を受け、全国の出荷者から生鮮食料品等を集め、出荷者に代わって仲卸業者、売買参加者にセリ売や相対取引等で販売する市場の中心的業者である。

▽ 仲卸業者

市長の許可を受け、卸売業者から買い受けた物品を仕分け、調製し、市場内の店舗で買出人、売買参加者に販売している業者である。

▽ 売買参加者

市長に届出手続きをし、仲卸業者とともに卸売業者の行うセリ売や相対取引等に直接参加できる業者である。

▽ 関連事業者

市長の許可を受け、市場機能の充実と市場利用者の便益をはかるため、市場取引に関連する物品の販売、運送、銀行、飲食業等の営業を行っている業者である。

▽ 買出人

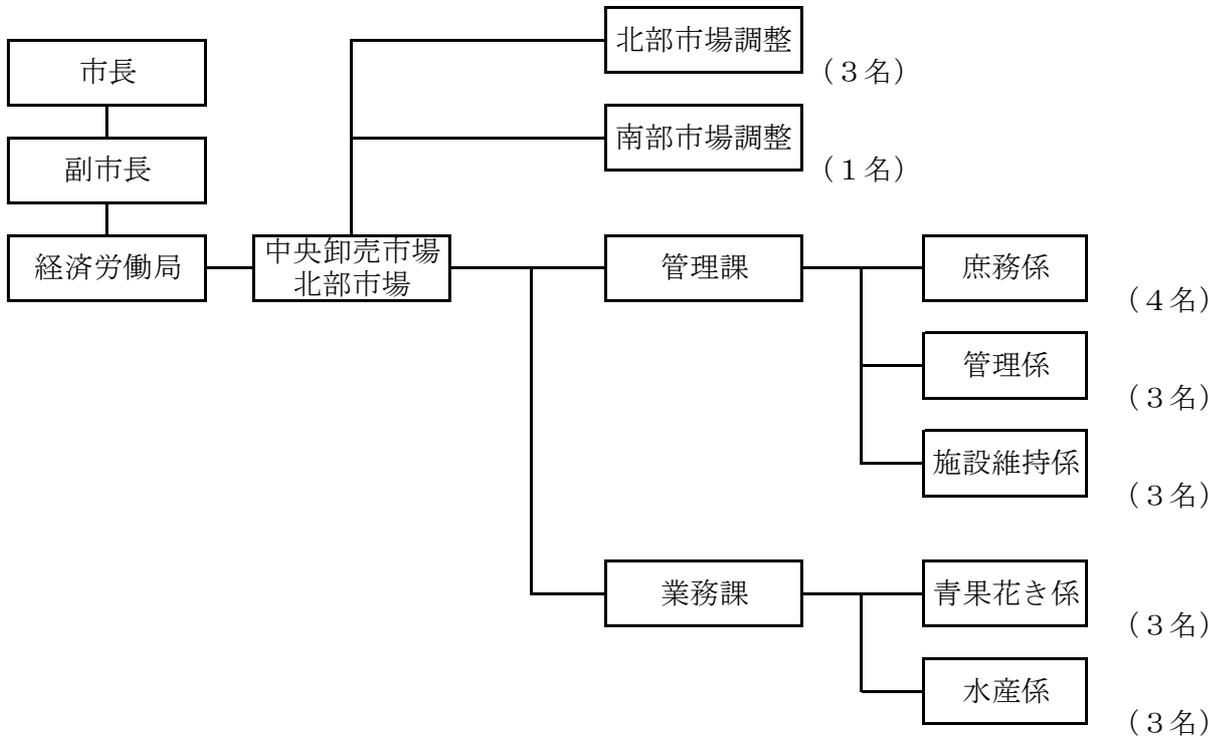
主として青果店、鮮魚店、生花店、飲食店等で仲卸業者、関連事業者から仕入れを行い、自分の店舗で消費者に販売している業者である。

(2) 市場別業者数

(2025. 4. 1現在)

業者名		市場名	北部市場	南部市場
卸売業者 (社)	青果部		1	1
	水産物部		2	1
	花き部		1	1
仲卸業者 (社)	青果部		16	3
	水産物部		42	9
	花き部		2	2
売買参加者 (人)	青果部	川崎市	40	22
		横浜市	13	8
		東京都	41	3
		その他	19	6
		計	113	39
	水産物部	計	21	0
	花き部	川崎市	104	82
		横浜市	123	60
		東京都	148	19
		その他	121	24
計		496	185	
関連事業者 (社)	第一種	生鮮食料品等販売業	36	8
		日用雑貨・調理道具業	4	0
		運送業	4	1
		冷蔵庫業	1	0
		その他	9	2
		小計	54	11
	第二種	飲食業	12	4
		理容業	1	0
		銀行	2	0
		その他	3	3
		小計	18	7
合 計			72	18

5 開設者の管理機構



※ () 内は係長職を含む職員数

6 2025年度卸売市場事業特別会計（予算）

（歳入）

単位 千円

科 目	前年度予算額	本年度予算額	比較
使用料及び手数料	794,652	804,015	9,363
市場使用料	159,517	151,928	△ 7,589
施設使用料	632,005	648,957	16,952
その他使用料	3,129	3,129	0
証明手数料	1	1	0
国庫支出金	0	19,200	19,200
北部市場施設整備費補助	0	19,200	19,200
財産収入	31,949	31,655	△ 294
物品売払収入	1	1	0
不動産売払収入	1	1	0
財産貸付収入	31,947	31,653	△ 294
繰入金	439,855	493,042	53,187
一般会計繰入金	439,855	493,042	53,187
繰越金	1	1	0
前年度繰越金	1	1	0
諸収入	305,459	233,431	△ 72,028
延滞金	1	1	0
厚生年金保険料納付金	1,907	2,125	218
雇用保険料納付金	123	139	16
電気水道料金納付金	303,417	231,155	△ 72,262
ガス料金納付金	1	1	0
雑収入	10	10	0
市債	38,000	120,000	82,000
歳入合計	1,609,916	1,701,344	91,428

(歳出)

単位 千円

目		前年度予算額	本年度予算額	比較	
卸売市場事業費		1,157,356	1,283,918	126,562	
運	営費	989,238	928,743	△ 60,495	
	北部市場運営費	983,732	903,075	△ 80,657	
		南部市場運営費	5,506	25,668	20,162
	施設整備費		168,118	355,175	187,057
	北部市場施設整備費	121,496	261,134	139,638	
		南部市場施設整備費	46,622	94,041	47,419
公債費		447,560	412,426	△ 35,134	
公	債費	447,560	412,426	△ 35,134	
	元金	429,197	399,058	△ 30,139	
		利子	18,147	12,799	△ 5,348
	公債諸費	216	569	353	
予備費		5,000	5,000	0	
予	備費	5,000	5,000	0	
	予備費	5,000	5,000	0	
歳出合計		1,609,916	1,701,344	91,428	

7 市場取扱高(2024年)

数量：青果部、水産物部・kg
花き部・本束個
金額：円

部別	場別 種別	取扱高	
		数量	金額
青果部	全市場計	117,355,333	40,254,880,111
	野菜	91,560,888	27,656,706,943
	果実	25,794,445	12,598,173,168
	北部市場計	81,211,034	26,267,744,215
	野菜	68,026,895	19,425,070,848
	果実	13,184,139	6,842,673,367
	南部市場計	36,144,299	13,987,135,896
	野菜	23,533,993	8,231,636,095
	果実	12,610,306	5,755,499,801
水産物部	全市場計	23,068,563	31,468,941,526
	生鮮	9,232,306	12,034,393,194
	冷凍	3,859,827	6,284,976,154
	加工	9,976,430	13,149,572,178
	北部市場計	16,089,003	21,413,187,779
	生鮮	8,031,615	9,888,984,287
	冷凍	2,404,734	3,962,112,639
	加工	5,652,654	7,562,090,853
	南部市場計	6,979,560	10,055,753,747
	生鮮	1,200,691	2,145,408,907
	冷凍	1,455,093	2,322,863,515
	加工	4,323,776	5,587,481,325
花き部	全市場計	53,554,932	4,375,008,532
	切花	51,761,683	4,055,550,347
	鉢物	1,067,566	268,123,046
	花木	15,796	7,853,353
	種苗	709,887	43,481,786
	その他	0	0
	北部市場計	28,279,433	2,260,672,019
	切花	26,573,321	1,979,762,345
	鉢物	1,008,174	231,634,814
	花木	15,254	7,643,033
	種苗	682,684	41,631,827
	その他	0	0
	南部市場計	25,275,499	2,114,336,513
	切花	25,188,362	2,075,788,002
	鉢物	59,392	36,488,232
	花木	542	210,320
	種苗	27,203	1,849,959
	その他	0	0

8 市場内業者・関係団体等一覧表

(2025年4月1日現在)

(1) 北部市場

ア 卸売業者 (4社)

業 者 名	代表者名	資 本 金	本支社
東一川崎中央青果 (株)	泉 英 和	8,000万円	本 社
横浜丸魚(株)川崎北部支社	柴 原 哲	154,186万円	支 社
横浜魚類(株)川崎北部支社	岩 澤 利 治	82,910万円	支 社
川崎花卉園芸 (株)	柴 崎 洋 祐	9,040万円	本 社

イ 仲卸業者 (60社)

(ア) 青果部 (16社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) ベジテック	遠矢康太郎	丸進青果 (株)	西脇正導
H P 大田 (株)	藤倉昌幸	初岩北部青果 (株)	岩崎吉寛
(株) 丸 福	堀切正夫	(株) ア ド	高橋剛
(株) 北 部 丸 勇	三浦勝巳	(有) 長 沢 恒 産	岩崎平太郎
(有)カネハツ北部青果	門野裕之	丸 秋 青 果 (株)	田岡慎司
(株) ウ ス イ	臼井崇泰	(株) ク サ マ	草間福弘
(株) 松 辰	石井芳久	(株) 昭 島 松 源	村上等
TOKYOフレッシュ(株)	関根敏貴		
青果流通サービス(株)	関 富美雄		

(イ) 水産物部 (42社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) い よ は る	伊與木茂	共同北部水産 (株)	大貫 献
(株) 五 輪 海	山地潤	(株) ス プ ラ ウ ト インベストメント	藤嶋健作
(株) 北 部 石 井 水 産	鈴木敬一	(有) 横 浜 淡 水	上江洩直美
真 和 水 産 (株)	田中勝己	(株)日本活魚センター	高麗正規
北 部 丸 一 (株)	横江宏幸	(株) 小 宮	佐藤正彦
(株) 川 崎 丸 福	田平雅一	(有) マ ル ト	掛橋範起
(株)川崎食品サービス	柳 三隆	(株) 丸 洋	遠藤智之
(株) 北 部 三 栄	種村壮一郎	(株) 川 崎 三 倉	神山真一
(株) 青 沼 水 産	青沼雄介	(株) 永 和	小田原敬

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
山 忠 保 坂 水 産 (株)	保 坂 朋 宏	(株) 明 成	小 林 幹 明
(株) 幸 実 水 産	宮 嶋 大 幸	(有) 金 重 水 産	門 向 邦 雄
(株) b e - l i e f	北 川 節	(株) 築 地 五 光	芝 田 勝
(有) 川 崎 八 丁 丑	土 信 田 志 郎	川 崎 い す ゞ 食 品 (株)	鈴 木 基 弘
根 権 フ ィ ッ シ ュ プ ロ ダ ク ト (株)	加 山 敦 士	(有) い し か わ 水 産	渡 邊 忍
(株) イ マ ヅ	宮 下 武 重	(株) カ ネ マ サ 食 品	内 垣 内 保
(有) 中 央 水 産	本 門 重 美	(株) 大 進 水 産	千 島 宏 之
(同) S C I R O C C O	北 川 浩 太 郎	(株) 西 為 商 店	大 塚 菊 代
(株) 大 貴 水 産	安 濃 浩	北 部 根 権 (株)	加 山 健 一
(株) 北 部 大 龍 物 産	須 藤 憲 次	(有) マ ル 日 水 産	飯 田 弘
(株) 川 崎 藤 食	石 田 正 明	大 日 水 産 (株)	末 川 弘 久
川 崎 ヤ マ タ (株)	海 老 澤 貞 幸	(株) 六 虎 水 産	椿 純 一

(ウ) 花き部 (2社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(有) 久 松 園 芸	久 我 正 雄	(株) 占 部 商 会	占 部 兼 司

ウ 関連事業者 (72社)

(ア) 第1種 (54社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(有) イ マ ニ シ	今西 勝巳	総合食品業	(株) ナ ガ イ 商 店	永井 伸寿	食肉業
(有)北部十七番山本商店	山本 登喜子	〃	(株) 松 本 商 店	松本 京子	〃
横 浜 乾 物 (株)	齋藤 浩一	〃	(有)エヌエスフーズ	永野 和明	〃
(株) マ ツ ヤ	大本 博敏	〃	S a g a m i y a (株)	竹見 晃士	菓子業
調 理 室 池 田	池田 宏実	〃	(有) 森 谷 商 店	森谷 みえ子	〃
(株) イ セ ヤ	白石 俊彦	〃	(有) ワ イ ・ ケ ー ン コ ー ポ レ ー シ ョ ン	八木 敏彦	〃
ス ル ガ 商 事 (有)	森岡 叙美	〃	(株) 宮 川	名古屋 学	酒類販売業
(株) ク サ マ	草間 福弘	〃	N - L A B O	西村 賢	惣菜等の製造販売
(株) 築 地 フ ー ズ	佐川 正晃	〃	(株)O B I E T T I V O	馬場 圭太郎	〃
(株) 野 村 商 事	荻原 学	〃	(株) 中 商	中村 勝志	日用雑貨・調理道具業
(有) ヤ マ サ ン	内藤 莊一	〃	(有) 庖 丁 ト ザ キ	三上 武馬	〃
(株) イ ケ ガ ミ	金子 晃久	〃	(有) 青 木 商 店	武藤 祐喜	〃
(有) 田 中 食 品	田中 利明	〃	(有) 商 業 建 築 社	竹内 ひで子	〃
(株) 博 信	江頭 亮圭	〃	ホ シ ザ キ 湘 南 (株)	浦田 康博	厨房機器
(株) ブ ラ ン	渡辺 和也	〃	(株) 丹 祥 堂	大谷 裕孝	包装資材業
東 京 中 央 食 品 (株)	狩野 憲彰	〃	(株) フ シ キ	伏木 賢太郎	〃
I . P . S . (株)	井上 翔輝	〃	ア サ カ ワ	西崎 忠	〃
(株) 花 岡 善 治 商 店	花岡 伸夫	海苔・茶業	川崎北部青果商業協同組合	桃木 実	〃
(株) 幸 修 園	大槻 裕子	〃	(株) 三 泉	山田 眞三	青果物等加工業
(株) つ な 川	綱川 慎太郎	〃	小 宮 商 事 (株)	小宮 久	花き資材業
(有) 丸 栄 商 事	松浦 良行	〃	(有)むらやま川崎高柳商店	高柳 康晴	〃
(有) お ぐ ち	田中 喜代美	妻物業	浜 一 運 送 (株)	田島 和夫	運送業
(株) 藤 本 商 店	藤本 宜丈	〃	川崎北部市場運送サービス(株)	沖島 由二郎	〃
カネサンアラカワ(有)	堀越 建治	惣菜・玉子焼・豆腐業	(株) 松 栄 運 輸	永倉 隆幸	〃
(有) 天 野 一 秀 商 店	天野 一秀	卵業	ト ラ ス ト ・ ラ イ ン (株)	小川 将史	〃
(有) 川 崎 鶏 卵 北 部	塚原 孝二	〃	(有) 関 東 機 械 サ ー ビ ス	吉岡 和人	車両保守・管理業
(株) 鳥 久	内堀 文貴	食肉業	川 崎 冷 蔵 (株)	齋藤 徳明	冷蔵庫業

(イ) 第2種 (18社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(有) 樹 た 乃	和田 大	飲食業	福 郎 家	大野 英樹	飲食業
(有) よ し む ら	内田 一夫	〃	あ 麵 ん ぼ	藤田 浩司	〃
そ ば 処 旭	—	〃	く る み	本田 英雄	〃
鮭 あ ら い	新井 隼人	〃	ボ ン ア ー ル	安田 憲史	〃
天 秀	池上 広美	〃	ダイドーアサヒベンディング(株)	大堀 健一	自動販売機業
さ か 本	河西 秋子	〃	(株) ア ペ ッ ク ス	森 吉平	〃
(有) シ ェ ッ ト	小林 義寛	〃	(有)ヘアサロンロイヤル	野村 吉伸	理容業
(有) 伊 豆 屋	三田 正行	〃	(株)横浜銀行川崎北部市場支店	支店長 石川 純一	金融業
P H O C H A N	山本 康雄	〃	川崎信用金庫向ヶ丘支店	支店長川口敏正	〃
富 士 弁	—	〃	(有)エヌ・ケー・シー	富 茂	情報処理

※「富士弁は(株)ナガイ商店」、「そば処旭は(株)野村商事」の食堂部門

エ その他業者 (2社)

業 者 名	代表者名
北部市場クリニック (医院)	藤野 喜理子
日本郵便(株)川崎北部市場内郵便局	田澤 幸宏

オ 場内関係団体

団 体 名	代表者名
川崎市中央卸売市場北部市場協会	泉 英和
川崎北部青果仲卸協同組合	石井 広幸
川崎北部水沢会協同組合	村上 等
川崎北部市場水産仲卸協同組合	保坂 朋宏
川崎市中央卸売北部市場商業協同組合	伏木 賢太郎
川崎北部青果商業協同組合	桃木 実
川崎花卉園芸(株)北部市場後援会	志賀 和則

カ 公共機関

名 称
中央卸売市場食品衛生検査所

(2) 南部市場

ア 卸売業者 (3社)

業 者 名	代表者名	資 本 金	本支社
川 崎 南 部 青 果 (株)	川 口 博 幸	10,000万円	本 社
川 崎 丸 魚 (株)	佐 藤 彰	5,000万円	本 社
川 崎 花 卉 園 芸 (株)	柴 崎 洋 祐	9,040万円	支 社

イ 仲卸業者(14社)

(ア) 青果部(3社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) 川 崎 金 伝	大 築 収	(株) 長 峰 商 店	長 峯 正 彦
(株) 鴨 居	鈴 木 康 弘		

(イ) 水産物部(9社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) 佃 源	内 田 紀 行	(株) う お 源	内 田 尚 圭
(有) 大 和 水 産	倉 田 清 隆	(株) ロ ピ ア	高 木 勇 輔
(株) 石 井 水 産	石 井 淳	(株) 三 栄 水 産	柳 幹 雄
(株) イ チ カ ワ 水 産	市 川 英 明	三 星 食 品 (株)	高 橋 啓 之
黒 光 商 事 (株)	松 本 吉 広		

(ウ) 花き部(2社)

業 者 名	代表者名	業 者 名	代表者名
(株) 占 部 商 会	占 部 兼 司	(株) フ ロ ー レ 2 1	小 池 潔

ウ 関連事業者 (18社)

(ア) 第1種 (11社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
黒 光 商 事 (株)	松本 吉広	総合食品業	(株) 丹 祥 堂	大谷 裕孝	包装資材業
(有) や お ま つ	稲葉 康行	妻物業	(有) か ご 福	阿部 浩久	〃
H & F B E L X (株)	吉田 一治	茶葉輸入 販売業	(株) リ ー プ	寺田 哲也	酒類販売業
京 浜 鶏 卵 (株)	奥村 和子	卵業	(株) 神 酒 連	名古屋 学	〃
(株) 小 和 田 屋 ミ ー ト	上野 和秀	食肉業	(株) 千 葉 商 会 ロ ジ	大野 浩	運送業
(株) 南 洲 フ ー ズ	末川 秀光	惣菜等の製造販売			

(イ) 第2種 (7社)

業 者 名	代表者名	業 種	業 者 名	代表者名	業 種
(株) イ チ カ ワ 水 産	市川 英明	飲食業	(有) 靴 の 岳 未	須田 岳史	履物販売業
(有) 東 方 紅	林 学訪	〃	川崎魚市場卸協同組合	倉田 清隆	製氷販売業
(株) 川 崎 幸 製 麵	菅谷 哲治	〃	オール・レンタル(株)	朝日 孝臣	総合レンタル業
エ ム ケ イ 商 事 (株)	前田 茂生	〃			

エ 場内関係団体

団 体 名	代表者名
川 崎 青 果 仲 卸 組 合	鈴木 康弘
川 崎 魚 市 場 卸 協 同 組 合	倉田 清隆
川 崎 青 果 商 代 払 組 合	林 昭雄
川崎市地方卸売市場南部市場花卉部買参者共進会	福井 秀文
川 崎 花 卉 睦 会	大平 憲太郎
一般社団法人川崎市食品衛生協会	小柴 英一

9 全国中央卸売市場開設都市一覧表

(※全国中央卸売市場協会概要から引用)

(2024 年 9 月 1 日 現 在)

番号	都市名	市場数	青果 水産 花き	青果 水産	青果 花き	青果	水産	花き	食肉
1	札幌	1		1					
2	青森	1		1					
3	八戸	1			1				
4	盛岡	1		1					
5	仙台	3		1				1	1
6	いわき	1		1					
7	宇都宮	1		1					
8	さいたま	1							1
9	東京都	11	1	1	4	3	1		1
10	横浜	2		1					1
11	川崎	1	1						
12	静岡	1		1					
13	浜松	1		1					
14	新潟	1	1						
15	金沢	1		1					
16	福井	1	1						
17	岐阜	1		1					
18	名古屋	3		2					1
19	京都	2		1					1
20	大阪府	1		1					

番号	都市名	市場数	青果 水産 花き	青果 水産	青果 花き	青果	水産	花き	食肉
21	大阪市	3		2					1
22	神戸	3	1	1					1
23	姫路	1		1					
24	奈良県	1		1					
25	和歌山	1		1					
26	岡山	1		1					
27	広島	3	1			1			1
28	宇部	1				1			
29	徳島	1		1					
30	高松	1		1					
31	松山	1				1			
32	高知	1				1			
33	北九州	1				1			
34	福岡	3				1	1		1
35	久留米	1				1			
36	長崎	1				1			
37	宮崎	1				1			
38	鹿児島	2				1	1		
39	沖縄県	1			1				
合計		64	6	25	6	13	3	1	10

(注) 青果市場 50市場 (38都市)
水産市場 34市場 (29都市)
花き市場 13市場 (9都市)
食肉市場 10市場 (10都市)

川崎市卸売市場概要

発行 川崎市中央卸売市場北部市場

〒216-8522

川崎市宮前区水沢1丁目1番1号

TEL 044(975)2211